

# 令和元年度

## 登録左官基幹技能者認定試験問題（60分）

### 東北ブロック

受講番号		氏名	
------	--	----	--

1. 試験時間 60分

2. 問題数 25題（四肢択一法）

3. 注意事項

- (1) 試験開始の合図があるまで、この問題冊子はあけないでください。
- (2) 受講番号と氏名は、問題用紙および解答用紙のそれぞれの所定の欄に必ず記入してください。
- (3) 本冊子は、表紙を含めて10頁です。次に、問題数を確かめてください。落丁、乱丁、印刷不鮮明の箇所などがあった場合には、黙って手を上げて申し出てください。
- (4) 試験開始の合図で始めてください。
- (5) 解答の方法は、次のとおりです。
  - ①正解と思うものを、1～4の番号の中から1つだけ選んで、解答用紙の解答欄にその番号を、黒の鉛筆またはシャープペンシルで記入してください。
  - ②解答を訂正する場合は、訂正する解答を、プラスチック消しゴムできれいに消した後、新しい解答を記入してください。  
消し方が不十分な場合は、2つ以上解答したこととなり正解としません。
  - ③受験番号および選択した番号を正しく記入していないものは、採点せず全問題を0点とすることがあります。
- (6) 電子式卓上計算機、携帯電話の計算機能その他これと同等の機能を有するものは、使用してはいけません。
- (7) 試験中、質問があるときは黙って手を上げてください。ただし、試験問題の内容、漢字の読み方等に関する質問にはお答えできません。
- (8) 答案ができあがったら、監督者の指示に従って提出してください。ただし、試験開始30分以内の場合は、退出できないので、静かに着席しててください。

一般社団法人 日本左官業組合連合会

以下の問題をよく読み、解答用紙に正解番号を記入しなさい。

問題1 登録基幹技能者に備えておくべき事項に関して、**最も不適当**なものはどれか。

1. 熟達した開発能力
2. 豊富な知識
3. 現場を効率的にまとめるマネジメント能力
4. (一社) 日本左官業組合連合会の資格認定を受けたもの

問題2 登録基幹技能者の仕事の内容に関して、**最も不適当**なものはどれか。

1. 現場の状況に応じた施工方法等の提案、調整等を行うことができる。
2. 現場の作業を効率的に行うための技能者の適切な配置、作業方法、作業手順等の構成を行うことができる。
3. 生産グループ内の技能者に対する施工に係る指示、指導を行うことができる。
4. 休日のレクリエーションに配慮した他の職長との連絡・調整を行うことができる。

問題3 登録左官基幹技能者になるための要件に関して、**最も不適当**なものはどれか。

1. 実務経験10年以上
2. 職長経験3年以上
3. 一級左官技能士または職業訓練指導員資格の保有
4. 技能経験5年以上

問題4 元請会社の建設現場事務所に備えてある施工体制台帳に記載できる事項に関して、**最も不適当**なものはどれか。

1. 下請負人の会社名等
2. 工事名称等
3. 元請会社の現場代理人名
4. 事業主の工事運営方針

問題5 登録基幹技能者に求められる十分な経験や熟達した作業能力及び現場をまとめる管理能力の内容に関して、**最も不適当**なものはどれか。

1. 一般の技能者を指揮・監督できるだけの十分な作業能力を有する。

2. 出来上りの点検、工事の是正ができる。
3. 未熟練の作業者をレベルアップさせるOJTを行う能力を有する。
4. 経験と勤による作業を行うことのできる能力を有する。

問題6 元請ゼネコンの登録基幹技能者における優良技能者認定制度に関して、**最も不適当なもの**はどれか。

1. (一社)日本建設業連合会では、平成26年4月に発表した「建設技能労働者の人材確保・育成に関する提言」の一つとして、「建設技能労働者の健康増進」を掲げている。
2. (一社)日本建設業連合会では、「優良技能者認定制度」の普及を推進することとしている。
3. 「優良技能者認定制度」のうち「登録基幹技能者」を認定基準としている元請企業は数十社ある。
4. 登録基幹技能者の資格を取得し、優良技能者認定制度の認定を受けることにより、年収が数十万増加することが見込まれる。

問題7 登録基幹技能者に求められる能力に関して、**最も不適当なもの**はどれか。

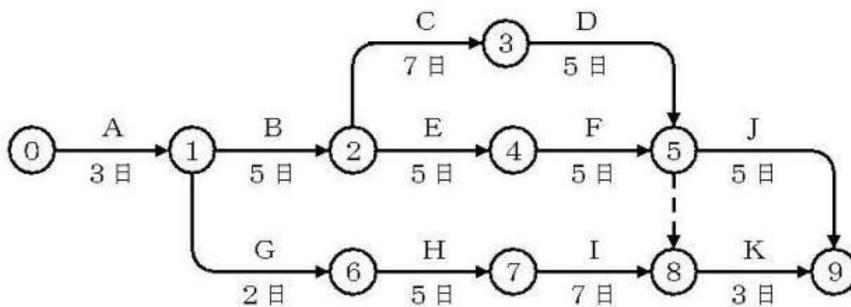
1. 20年以上の経験を有し、熟達した作業能力という観点では、施工管理技術者や設計者を指揮・監督できるだけの十分な作業能力を有すること。
2. 技術の進展等に的確に対応した知識という観点では、元請の技術者の示す施工計画等から、現場に適した技能面からの施工方法、作業手順、工夫の提案能力を有すること。
3. 現場をまとめ、体系だった効率的な作業を実施するための管理能力という観点では、技術者、他の職長との調整能力を有すること。
4. 現場をまとめ、体系だった効率的な作業を実施するための管理能力という観点では、一般の技能者に対する指導、統率力を有すること。

問題8 OJT教育における一般事項に関して、**最も不適当なもの**はどれか。

1. 建設工場の現場で働く技能者を対象とした、必要最小限のマナー・知識及び技能について習得させるため、作業着の着用方法及び安全具の付け方はOJTに有効である。
2. 現場(職場)の長である登録基幹技能者や、職長クラスが部下に対しての指導・教育に使用する目的のひとつにOJTがある。

3. 一般に工事現場におけるOJTといっても、規模・内容・期間等それぞれ異なり、部下の能力にあった指導をすることよりも、現場の工期に合わせた適切な施工を行うことが大切である。
4. OJTとは、職場の上司が部下の育成のために、日常の仕事を通して行う指導・教育のことであり、OJT教育は、日常の仕事から離れて行われる集合研修・教育とは異なる。

問題9 下図のネットワーク式工程表に関して、最も不適当なものはどれか。



1. G→H→Iの作業余裕日数は1日である。
2. クリティカルパスは、A→B→C→D→Jである。
3. 作業Kの最早開始日は、工事開始後20日である。
4. この工程表の所要日数は25日である。

問題10 特性要因図作成のためのブレインストーミング(BS)に関して、最も不適当なものはどれか。

1. BSは、アレックス・オズボーン氏によって考案された会議方式のひとつである。
2. BSは、集団思考、集団発想法、課題抽出ともいう。
3. BSは、集団でアイデアを出し合うことによって相互交錯の連鎖反応や発想の誘発を期待する技法である。
4. 人数に制限はないが、5～7名、場合によっては20名程度が好ましく、議題は当日考えることが望ましい。

問題11 左官用語の解説に関して、最も不適当なものはどれか。

1. グラウトとは、ひび割れ部にセメントペースト等の結合材を注入することである。
2. ドライアウトとは、セメントモルタルが水和反応を完了する際に、下地に必要な水

分が吸収され、硬化不良の状態になることである。

3. ブリージングとは、シーリングの上に塗装をした場合に、その部分だけが黒く<sup>にじ</sup>滲んでくる現象。
4. 防水モルタルの施工は、主として左官工事業者が行う。

問題 1 2 左官下地の条件として、**最も不適當**なものはどれか。

1. 左官の下地は、仕上げ材料よりも強度・剛性が小さいこと。
2. 左官の下地は、仕上げ材料と有効な付着強度が得られるものであること。
3. 左官の下地は、仕上げ材料と有害な化学反応を生じないこと。
4. 左官の下地は、仕上げ材料の施工に適した平面状態、吸水性を有すること。

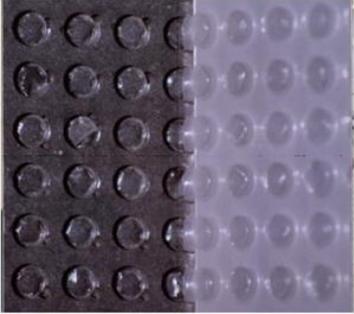
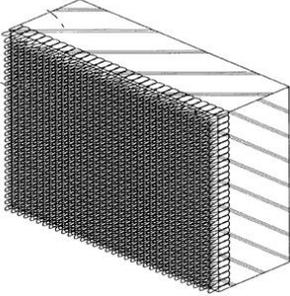
問題 1 3 左官工事に要求される品質に関して、**最も不適當**なものはどれか。

1. 真壁では、ちりがそろっていること。
2. 設計上要求される耐火、防水、遮音、吸音、断熱、湿温調節などの性能を備えていること。
3. 色調が全壁面に関して一様であること。
4. 壁面強度はなるべく高くする。

問題 1 4 現場打ちコンクリート下地に関して、**最も不適當**なものはどれか。

1. コンクリートは、ひび割れ・ジャンカ・過度の凹凸などが、適切に補修されている状態とすること。
2. 開口部、ひび割れ誘発目地、構造スリットなどの位置や形状について施工図との適合性を確認する。
3. 型枠は完全に取り外された状態であり、せき板の残材や過度のはく離剤付着などの接着上有害な残存物のない状態とすること。
4. 下塗りに先立ち、コンクリートが、ひび割れ・ジャンカ・過度の凹凸などがある場合は、工事監理者に報告し、是正作業に取かかる。

問題15 コンクリート表面の処理後の表面状態と処理方法に関して最も不適当なものはどれか。

1.	高圧水洗浄の例 (吐出圧 $50 \text{ N/mm}^2$ )	
2.	専用シートによる凹凸処理	
3.	専用シートによる起毛処理	
4.	カップサンダー掛け	

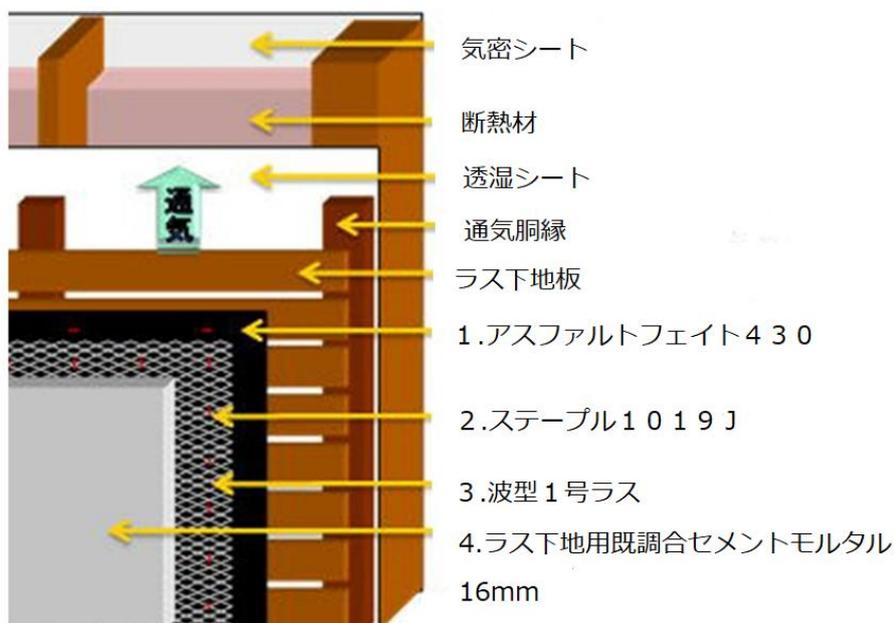
問題 16 左官に関する記載で、最も不適当なものはどれか。

1. 塗り壁の特徴は、どのような複雑な形状でも自由に形成することができる。
2. 左官工事は、可塑性のある材料を現場において使用し、所定の場所に必要な厚さに塗り、あるいは吹付ける工法のことである。
3. 左官工事は、美観の付与や防水または漏水防止がある。
4. 塗り壁は、理論上で、広い面積では、継目ができてしまう。

問題 17 JIS A 6909（建築用仕上塗材）の仕上塗材の種類と呼び名の組み合わせに関して、最も不適当なものはどれか。

1. 内装消石灰・ドロマイトプラスター系薄付け仕上塗材 — 内装薄塗材C
2. 内装せっこう系厚付け仕上塗材 — 内装厚塗材G
3. 外装合成樹脂エマルジョン系薄付け仕上塗材 — 外装薄塗材E
4. 内装水溶性樹脂系薄付け仕上塗材 — 内装薄塗材W

問題 18 二層下地通気構法を示す図で、最も不適当なものはどれか。



1. アスファルトフェルト430
2. ステープル1016J

3. 波型1号ラス
4. ラス下地用既調合セメントモルタル16mm

問題19 施工計画の流れに関して、**最も不適当**なものはどれか。

1. 基本計画作成後に、各工種の施工機械の選定や人員配置などの詳細な検討を行う。
2. 主要工種の基本計画に入る前に、品質管理計画、安全管理計画などの管理計画を作成する。
3. 詳細な施工計画を作成する前に、主要工種について施工法や施工手順などの基本計画を作成する。
4. 施工計画立案にあたり、発注者との契約条件、設計図書などを十分に理解するとともに、現場条件などについて事前調査を行う。

問題20 製作材の発注プロセスに関して、**最も不適当**なものはどれか。

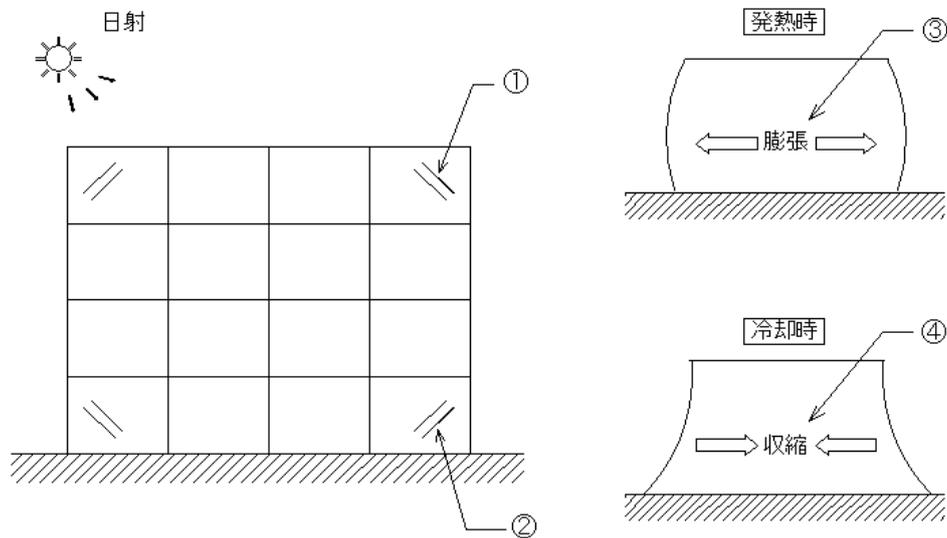
1. 資材搬入時には、設計図、仕様書に合致しているか、製作図通りに製作されているかなどを立ち合い検査にて確認する必要がある。
2. メーカーとの製作打合せに際しては、仕様書および設計図書記載事項を理解するとともに、客先の意向や現場での施工上の納まりを十分に考慮し、それらの情報を正確にメーカーに伝える必要がある。
3. 製作図の提出は、製作工程に支障を及ぼさないように、早めに打合せをし、作成を依頼する。
4. 製作図を確認したら速やかにメーカーに製作を依頼し、納入時期の確認も併せて行う。

問題21 建設工事費の構成に関して、**最も不適当**なものはどれか。

1. 工事価格は建築工事では、直接工事費＋共通費である。
2. 工事価格は土木工事では、直接工事費＋間接工事費＋一般管理費等である。
3. 現場管理費は工事施工にあたり、受注者の継続運営に必要な費用も含む。
4. 直接工事費は工事目的物を作るのに直接要する費用である。

問題22 下図のような鉄筋コンクリート造の建築物に関して、**最も不適当**なものはどれか。

1. 建築物の上階は、日射を受けて収縮しやすく、内側に縮もうとすることから、①のように「ハの字型」にクラックが発生しやすい。
2. 膨張して固まったコンクリートが冷却する際、基礎等で拘束されると④のように収縮し、クラックを発生させる。
3. コンクリートが硬化する際、コンクリート内部が③のように熱膨張し、低温の表面部が引っ張られてクラックを発生させる。
4. 下階は乾燥収縮で縮もうとするが、基礎等に拘束されているため、②のように逆ハの字型にクラックが発生しやすい。



問題 2 3 わが国の建設業における労働災害の現状に関して、次の記述のうち**最も不適当**なものはどれか。

1. 平成 2 6 年の死亡者数は 5 0 年前の 1 6 % と大幅に減少している。
2. 労働災害の減少した要因の一つに、安全関係法規の整備がある。
3. 建設工事全体の死亡災害を事故の型別で見ると、建設機械によるものが最も多い。
4. 建設業の安全対策が難しい理由の一つは、雇用期間が短いため継続的な教育・訓練が実施しにくいことが挙げられる。

問題 2 4 各種労働災害防止に関して、次の記述のうち**最も不適当**なものはどれか。

1. 高さが 2 m 以上の所での作業を行う場合、基本的には作業床を設置する。

2. 解体工事は短期間に終わるので、石綿による健康障害防止対策を考える必要がない。
3. 居ながらリフォーム工事では、居住者が居ることにより作業スペースが狭くなり安全な作業に支障をきたすことがある。
4. 熱中症予防対策として、WBGT（暑さ指数）を測定することは有効である。

問題25 法で定められた建設現場における安全管理に関して、次の記述のうち最も不適当なものはどれか。

1. 複数業者が混在する15人以上の建設現場では、安全管理のために元請業者は統括安全衛生責任者を必ず選任する必要がある。
2. 元請業者は、現場で新たに就労する作業員に対し新規入場者教育を行う必要がある。
3. 作業主任者を選任しなければならない作業の中に、型枠支保工の組立は含まれる。
4. 作業員の義務として、定められた保護具の着用・使用がある。